

## 2018 年度研究大会 プログラム固まる 10 月 20 日(土)・21 日(日)神戸大学で実施

2018 年の研究大会は、10 月 20 日 (土)・21 日 (日) に神戸大学にて開催されます。日本スラブ東欧学会 (JSSEES) と合同し、新しい「ロシア・東欧学会」となった初めての大会となります。

研究大会プログラム (予告版) を送付いたしましたので、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。プログラム (確定版) と報告要旨集 (大会当日配布) および報告ペーパーは、大会当日に配布するとともに、ロシア・東欧学会ウェブサイト (<http://www.gakkai.ac/roto>) にて 9 月中旬以降に随時掲示します。

### 1. 共通論題

神戸大学大会は、ロシア・東欧学会と日本スラブ東欧学会が合同して初めての研究大会となります。そこで、我々研究大会企画委員は、二学会合同の強みが遺憾なく発揮されるような共通論題セッションの企画を試みました。すなわち、「ロシア・東欧における国のかたちとネーションのゆくえ」という共通テーマの下で、大会第一日目は、いくつかの東欧諸国が独立し、ロシアでは革命後の内戦が本格化した 1918 年からの百周年を機に、大戦と革命と内乱の時代における新しい国家像や国民イメージの創成について、帝国の遺産を考慮しつつ、さまざまな地域と分野を横断して議論することを目的とした歴史編「国境の変動と新体制の胎動」セッションを行います。続く大会第二日目は、歴史編のセッション内容を受けて、1918 年を含め 20 世紀のいくつかの時期に国家崩壊や国境の変化によって生まれたマイノリティや、独立国家を持つとして果たせなかったマイノリティの現状と課題を議論する現代編「変化する国家のかたちとマイノリティの現在」セッションを組織します。歴史編セッションにおいては、林忠行氏 (京都女子大学)、村田優樹氏 (東京大学大学院)、加藤有子氏 (名古屋外国語大学) の 3 氏が、一方の現代編セッションでは、小森宏美氏 (早稲田大学)、神原ゆうこ氏 (北九州市立大学)、富樫耕介氏 (東海大学) の 3 氏が、歴史・現代編各セッションのテーマに深く係わる、しかし極めてユニークな視点から、それぞれの研究成果を披露されます。かつてない共通論題セッションの試みをどうぞご期待ください。

(2018 年度研究大会企画委員長：岩崎一郎 一橋大学)

### 2. 自由論題報告

自由論題報告は、歴史・思想・文化、政治・外交・安全保障、経済・社会などから成る 4 つの分科会で構成され、12 件の研究報告が予定されています。

### 3. オンライン参加登録

学会ウェブサイトにおける オンライン参加登録 は 10 月 12 日 (金) が締め切りとなっております。懇親会の

お申し込みに加えて、報告要旨集や名札などを準備する関係から、事前の参加登録をお願いしております。また、例年通り、学会ウェブサイトにて報告ペーパーを掲示いたします。事前にダウンロードの上、当日、ご持参いただきますようお願い申し上げます。パスワードは、送付しました研究大会プログラムに掲示されております。

## 『ロシア・東欧研究』投稿募集中 締め切りは9月15日

論文、研究ノート、書評の原稿を募集しています。応募締め切りは9月15日、原稿提出期限は11月末日です。研究大会における自由論題報告者のみならず、多くの会員の皆様からのご投稿をお待ちしております。また、投稿時点において40歳未満の方は、自動的に若手研究者奨励賞（賞状、副賞5万円）の選考対象となります。執筆要領については、学会HPまたは学会誌巻末の「投稿規程・執筆要領」をご覧ください。

学会誌『ロシア・東欧研究』第46号（2017年版）が刊行されるとともに、第45号（2016年版）が電子ジャーナル化されました。最新号を除いた1972年の創刊号から、日本最大級の総合電子ジャーナル・プラットフォームJ-STAGEにて電子アーカイブ化が完了しております。

学会誌に掲載予定の書評は、学会ウェブサイトにて先行掲示を行うこととなりました。また、書評用の書籍は、事務局ではなく、編集委員会宛に直接ご送付いただきますようお願いいたします。ただし、書評として取り上げるかどうかは、編集委員会の判断によります。

### 問い合わせ・申込み先

ロシア・東欧学会 会誌編集委員会

〒239-8686 神奈川県横須賀市走水1-10-20 防衛大学校外国語教育室  
角田安正研究室

Eメール（勤務先）：[tunoda@nda.ac.jp](mailto:tunoda@nda.ac.jp)

電話（勤務先）：046-841-3810（代表）内線 3134

携帯：070-6559-8355

## 2018年度第1回理事会の議事録より

日時：2018年7月28日（土）14:00～16:00

場所：京都大学経済研究所 北館会議室

議事：

### 1. 編集委員

- (1) 会誌第47号（2017年版）の発行状況が報告された。
- (2) 研究奨励賞：六鹿理事選考委員長より進捗状況が報告された。

## 2. 事務局報告

- (1) NL36 号の発行及び年会費の納入案内送付について報告された。
- (2) 2017 年度決算について報告され、承認された。
- (3) 会計監査について報告され、承認された。
- (4) 退会者 9 名が承認された。
- (5) 入会者 6 名が承認された。
- (6) 2017 年度予算について報告され、承認された。
- (7) 学会事務局の負担軽減のために学会サポートセンター等を利用することが承認された。
- (8) 経費削減のために印刷会社を変更することが承認された。

## 3. 2018 年度研究大会

- (1) 会場準備状況について報告された。
- (2) 自由論題報告について承認された。
- (3) 共通論題企画案について報告された。
- (4) プログラム案が承認された。

## 4. 理事選挙の結果

角田選挙管理委員長より、7 月 28 日 (土) に京都大学で実施された理事選挙の開票により、以下の会員が理事に当選したことが報告された。また、10 月 20 日 (土) 9 時 15 分より、神戸大学にて当選者会合を開催し、残り 20 名の理事を選出することが確認された。

理事選挙の当選者 (敬称略、五十音順) :

五十嵐徳子 (天理大学)、池田嘉郎 (東京大学)、岩崎一郎 (一橋大学)、宇山智彦 (北海道大学)、大串敦 (慶應義塾大学)、小森宏美 (早稲田大学)、下斗米伸夫 (法政大学)、田畑伸一郎 (北海道大学)、角田安正 (防衛大学校)、中村唯史 (京都大学)、袴田茂樹 (新潟県立大学)、浜由樹子 (一橋大学)、兵頭慎治 (防衛研究所)、廣瀬陽子 (慶應義塾大学)、藤原克美 (大阪大学)、松里公孝 (東京大学)、溝端佐登史 (京都大学)、道上真有 (新潟大学)、湯浅剛 (広島市立大学)、ヨコタ村上孝之 (大阪大学)

## 5. 2019 年度研究大会

2019 年度研究大会校について進捗状況の報告があった。

## 6. その他

人文社会科学系研究者の男女共同参画推進連絡会への参画が承認された。

(文責：五十嵐事務局長)

## 新入会員 (敬称略)

氏 名	所 属	専門分野	推薦者 (署名順)
櫻間瑞希	日本学術振興会特別研究員 (DC1)	社会言語学	白山利伸 櫻間瑛
志田仁完	公益財団法人 環日本海経済研究所	ロシア経済	岩崎一郎 雲和広
岩倉洸	京都大学大学院アジア・ アフリカ地域研究研究科	アゼルバイジャン地域研究	兵頭慎治 溝端佐登史

小橋史行	大阪大学大学院国際公共政策 研究科博士後期課程	ドイツ・NATO の安全保障・ 軍事研究	兵頭慎治 山添博史
ガブランカペタノヴ イッチ=レジッチ・ ヤスミナ	同志社大学政策学部・ 外国人特別研究員	現代ボスニア・ヘルツェゴビナ アイデンティティ政治	吉井昌彦 月村太郎
齊藤久美子	和歌山大学経済学部教授	ロシア会計	兵頭慎治 溝端佐登史

## 事務局からのお知らせ

### 1. 理事選挙当選者

7月28日(土)に京都大学で実施された理事選挙の開票により、以下の20名の会員が理事に当選いたしました。10月20日(土)9時15分より、神戸大学にて当選者会合を開催し、残り20名の理事を選出する予定です。

### 2. 総会参加のお願い

10月20日(土)に神戸大学で開かれる研究大会の際に、2回に分けて総会が予定されております。会員の皆様におかれましては、研究大会のみならず、総会にもご臨席いただきますようお願いいたします。また、総会では、新たな理事40名と代表理事以下の新執行部を承認することとなります。

### 3. 2018年度年会費納入のお願い

本年度の年会費をお納めいただけていない場合は、お早目の納入をお願い申し上げます。ゆうちょ銀行以外の他行(海外を含む)からご送金いただくことも可能ですが、その場合には送金情報にお名前をお入れください。所属大学名で送金されても、同一大学に複数の会員がおられる場合には、ご本人を特定することができません。

### 4. 住所変更の届け出はお早目に

宛先不明の郵便物が数多く返送されております。住所など会員登録情報に変更がありましたら、学会ウェブサイトのお問い合わせフォームやメールなどで事務局までお早目にお知らせください。

《編集後記》 JSSEES との合同後初めての大会となります。これまでの両学会の強みであった分野を融合するような共通論題テーマ「ロシア・東欧における国のかたちとネーションのゆくえ」が開催されます。また自由論題報告も若手を中心として多岐にわたる分野の発表が予定されております。多数の会員の皆様のご参加をお待ちしております。(五十嵐)

ロシア・東欧学会ニューズレター 第37号(2018年9月発行)

《発行》ロシア・東欧学会事務局 事務局長 五十嵐徳子

事務局内ニューズレター担当 伏田寛範

郵便物送付先: 〒632-8510 奈良県天理市柚之内町 1050 天理大学国際学部

五十嵐徳子研究室気付

E-mail: jarees\_office@yahoo.co.jp HP: <http://www.gakkai.ac/roto/>

ゆうちょ銀行(加入者名: ロシア・東欧学会):

郵便局での払込: 00150-8-177731 他行からの送金: 019店 当座預金 0177731